
悪魔の学校

肥後

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪魔の学校

【Nコード】

N2440B

【作者名】

肥後

【あらすじ】

いつも明るいはずの学校が、ある日突然・・・

(前書き)

評価よろしくお願いします。

この学校の先生は、いつも明るい、あの日までは・・・

先週の月曜日、いつも明るいはずの先生達が暗くなっていた。

みんなは、気にしていなかったのか、いつも通りだった。

しかし、明らかに違っていた。何故なら、いつも笑ってる先生が生徒達をにらみつけていたのだ・・・。

自分は、とても恐かった。

すると先生は、

「金曜日に出した、宿題を回収する」

と、言った。いつもなら、

「忘れました。」

と、言う・・・

「そうか、次は忘れるなよ。」

と、笑いながら言うが今日は違った。

「おまえ、なに忘れてんだよ！」

と、キレながら言ってきたのだ。

そして、宿題を忘れた奴は、廊下に立たされた。

廊下に出た生徒達は、

「先生達の様子、おかしくない？」

と、みんな気付いていたのだった。

「そうだよー。」

と、話していると教室から先生が出てきて、こう言った。

「おまえら、反省するきあるのか？」

「ごめんなさい。」

と、言うが。

「おまえら、帰れ！」

と、言った。

今日は、何かおかしい？と、思ってその日は、帰った。
次の日、学校にくるやいなや、

「おまえ、やる気あんのか？」

と、また聞かれたのだった。

自分は、

「あ、あります。」

と、言う。

「教室で勉強してろ！」

と、怒鳴られた。

やっぱり、頑張らなきゃと思い、いろいろと頑張った。

しかし、一週間を過ぎても先生達の機嫌は、直らなかった。

心配になり、一番頼りになる先生に話した。すると、

「悪魔が先生達を変えた。」

と、言いだした。

嘘かと思ったが、本当だった。

屋上には、なにやら黒い物体がいた。

よく見ると、悪魔だった。

今でもその学校は、悪魔に支配されているのだった・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2440b/>

悪魔の学校

2010年10月11日13時58分発行